

2017年度（平成29年度）

第53期

事業報告書
決算報告書

2017年（平成29年）4月1日
～2018年（平成30年）3月31日

目次

事業報告

I. 事業	
1. 募金事業	1
2. 貸し付け事業	3
3. 助成事業他	5
(1) 奨学金助成	5
① 通常奨学金	5
② 道新みらい君・ウェルネット奨学金	5
③ 社会的養護児童 進学・自立支援金	6
(2) 道新ボランティア奨励賞	6
(3) 小規模通所就労支援事業所器具備品整備等助成	7
(4) 一般公募助成	8
(5) その他の助成	10
(6) 災害支援	11
(7) 歳末たすけあい助成	11
(8) 情報管理システム開発	11
II. 理事、監事、評議員、委員会	
1. 役員変更に関する事項	12
2. 会議に関する事項	12
(1) 理事会	12
(2) 評議員会	15
(3) 社会的養護児童 進学・自立支援金運営委員会	16
3. 理事、監事、評議員名簿	17

決算報告

収支決算報告	
I. 一般正味財産増減の部	20
II. 指定正味財産増減の部	21
決算書	
1. 貸借対照表	22
2. 正味財産増減計算書	23
3. 正味財産増減計算書内訳表	24
4. 財務諸表に対する注記	25
5. 附属明細書	26
6. 財産目録	27

2017年度（平成29年度・第53期）

事業報告

2017年（平成29年）4月1日～2018年（平成30年）3月31日

I. 事業

1. 募金事業

259件 1億316万円（前年度実績 1億8,477万円）

（設立からの累計 36億7,017万4,222円）

ウェルネット社から工業高等専門学校生に用途を限定した大口寄付6,000万円があり、全体額を押し上げた。ただ、同社を除いた寄付は、約4,316万円だった。寄付総件数の259件は、台風大雨などの災害義援金で過去最高だった前年度より2,315件減った。30万円以上の大口寄付は58件で前年度より42件減だった。

[直近5年の寄付件数、金額]

年度	件数	金額 (円)	備考
2017 (H29)	259	103,160,174	ウェルネット 6,000 万円
2016 (H28)	2,574	184,778,892	ウェルネット 6,000 万円 熊本救援金 953 件 3,562 万円、台風義援金 1,289 件 4,095 万円
2015 (H27)	482	182,172,808	ウェルネット 1 億円、個人 2 件 各 2,000 万円
2014 (H26)	390	50,626,244	
2013 (H25)	275	84,351,219	個人 1 件 5,000 万円

[大口寄付一覧] 58件 95,055,087円

	寄付者名	寄付金額(円)	住所	用途
1	匿名	5,000,000	札幌市	子どもたち
2	匿名	3,000,000	札幌市	社会福祉
3	イーグルカップ第 43 回札幌オープンゴルフチャリティートーナメント大会本部	2,000,000	札幌市	社会福祉
4	さくらマネジメントグループ	1,253,220	札幌市	歳末たすけあい
5	佐藤水産グループ	1,127,800	札幌市	社会福祉
6	川上 雪子	1,000,000	札幌市	子どもたち
7	熊谷 節子	1,000,000	札幌市	社会福祉
8	新栄プラント	1,000,000	札幌市	社会福祉
9	山田 葉子	1,000,000	札幌市	子どもたち
10	匿名	1,000,000	札幌市	子どもたち
11	ツルハホールディングス	675,013	札幌市	社会福祉
12	ANA オープンアマ・プロチャリティートーナメント	500,000	札幌市	社会福祉
13	NTS プリント工房	500,000	札幌市	社会福祉
14	和泉組	500,000	札幌市	子どもたち
15	齋藤健二・明美	500,000	札幌市	東日本被災者支援
16	山和画廊ラウンジゆずる	500,000	札幌市	社会福祉
17	土屋ホールディングス	500,000	札幌市	社会福祉
18	ネットヨタ道都	500,000	札幌市	社会福祉
19	北海道遊技機商業協同組合	500,000	札幌市	子どもたち

	寄付者名	寄付金額(円)	住所	使途
20	匿名	500,000	札幌市	子どもたち
21	匿名	500,000	札幌市	交通遺児
22	北海道遊技産業親睦チャリティーゴルフコンペ 実行委員会	486,856	札幌市	社会福祉
23	日本生命労働組合札幌支部	438,882	札幌市	社会福祉
24	小島 邦子	400,000	札幌市	社会福祉
25	スター・ウェッジ	348,500	札幌市	社会福祉
26	南日本実業	328,300	札幌市	社会福祉
27	宝住宅産業	326,623	札幌市	歳末たすけあい
28	滝川 徹幸	310,000	札幌市	社会福祉
29	曹洞宗札幌禅林青年会	303,864	札幌市	歳末たすけあい
30	KDDI 北海道総支社	300,000	札幌市	社会福祉
31	アスカ運輸	300,000	札幌市	交通遺児
32	コーケン	300,000	札幌市	社会福祉
33	財界さっぽろ	300,000	札幌市	交通遺児
34	佐藤友昭税理士事務所	300,000	札幌市	子どもたち
35	さっぽろ花き市場まつり実行委員会	300,000	札幌市	社会福祉
36	札幌中古自動車販売協会	300,000	札幌市	社会福祉
37	札幌ライラックライオンズクラブ	300,000	札幌市	東日本被災者支援
38	茶道裏千家淡交会札幌支部連合会	300,000	札幌市	歳末たすけあい
39	澤田 隆	300,000	札幌市	社会福祉
40	東邦北海道	300,000	札幌市	社会福祉
41	二階堂	300,000	札幌市	社会福祉
42	フジコー	300,000	札幌市	社会福祉
43	豊生会東苗穂病院	300,000	札幌市	社会福祉
44	北海道シジシー	300,000	札幌市	社会福祉
45	郵雪会	300,000	札幌市	社会福祉
46	吉岡 邦子	300,000	札幌市	社会福祉
47	高龍寺	300,000	函館市	社会福祉
48	駒林 美代子	300,000	函館市	社会福祉
49	曹洞宗布教師会教区青年会	300,000	函館市	社会福祉
50	トヨタカローラ函館	300,000	函館市	交通遺児
51	旭川方面遊技事業協同組合	500,000	旭川市	社会福祉
52	住友生命保険旭川支社	355,497	旭川市	社会福祉
53	生命保険協会旭川協会	300,532	旭川市	歳末たすけあい
54	北海道中央バス	500,000	小樽市	社会福祉
55	北海道中央バス労働組合	500,000	小樽市	社会福祉
56	宮崎 高志	300,000	北斗市	社会福祉
57	ウェルネット	60,000,000	東京都	ウェルネット奨学金
58	ヤマトホールディングス	300,000	東京都	交通遺児

2. 貸し付け事業

新規貸し付け 300万円（前年度実績 3,700万円）
 償還金 7,246万円（同 5,600万円）
 利息収入 643万円（同 713万円）

超低金利下で貸付金利を2016年4月に1.2%から0.9%に引き下げた。保育所建設費を当基金から借りると札幌市が利息を補てんしてくれるため、2017年度は保育所整備にかかわる2件、計4,300万円の新規貸し付け申し込みがあり、このうち1件300万円を年度内に貸し付けた。

繰り上げ償還が2件あったことから償還金は7,246万円で予算額を2,500万円上回り、前年度実績を1,646万円上回った。完済件数は7件（前年度比3件増）で、貸し付け件数は29件（同6件減）、貸付金残額は2億8,903万円（同6,946万円減）となっている。貸付金利息収入は貸付金残高の減少の影響で、643万円と前年度より70万円減少した。

[新規貸し付け先]

	法人名	所在地	金額(円)	事業名	期間
1	高田福祉事業団	札幌市	3,000,000	保育園の園舎整備費	10年

[貸し付け先] 29件 289,037,500円

	法人名 (業種)	所在地	貸付額(円)		貸付 種類	貸付期間	償還 期間(年)	担保	備考
			残	高					
1	千歳洋翔会 (保育所)	千歳市	20,000,000		設備 資金	1998.10.30	20	有	保育所新設
				1,000,000		2018.10.30			
2	千歳福祉会 (特別養護老人ホーム)	千歳市	20,000,000		"	1998.12.10	20	"	ショートステイ専用 居室の増築
				1,000,000		2018.12.10			
3	夕秀会 (軽費老人ホーム)	釧路市	20,000,000		"	1999.3.1	20	"	ケアハウス新築
				1,000,000		2019.3.1			
4	釧路百葉福祉会 (保育所)	釧路市	20,000,000		"	1999.11.30	20	"	園舎新築
				2,000,000		2019.11.30			
5	光の里 (知的障害者更生施設)	檜山管内 今金町	20,000,000		"	2000.1.31	20	"	生活寮新築
				2,000,000		2020.1.31			
6	札幌この実会 (知的障害者授産施設)	札幌市	20,000,000		"	2001.10.1	20	"	通所授産施設、短 期生活施設新築
				4,000,000		2021.10.1			
7	北光福祉会 (児童養護施設)	オホーツク管内 遠軽町	40,000,000		"	2003.11.4	20	"	児童養護施設移転 改築
				12,000,000		2023.11.4			
8	恵正会 (精神障害者社会復帰施設)	恵庭市	20,000,000		"	2004.3.25	20	"	精神障害者社会復 帰施設整備
				6,000,000		2024.3.25			
9	夕秀会 (特別養護老人ホーム)	釧路市	20,000,000		"	2004.3.10	20	"	特別養護老人ホー ム新築整備
				6,000,000		2024.3.10			
10	つくしの子 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2005.2.1	20	"	保育所建設
				14,000,000		2025.2.1			
11	ナーサリー虹の会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2005.2.1	20	"	保育所建設
				14,000,000		2025.2.1			
12	いわみざわ清澄会 (知的障害者施設)	岩見沢市	20,000,000		"	2005.9.1	20	"	知的障害者通所施 設新築
				8,000,000		2025.9.1			
13	常德会 (保育所)	札幌市	36,000,000		"	2006.2.1	20	"	保育所新築
				14,400,000		2026.2.1			
14	めぐみ学園 (保育所)	岩見沢市	20,000,000		"	2006.3.1	20	"	保育所新築
				8,000,000		2026.3.1			

	法人名 (業種)	所在地	貸付額(円)		貸付 種類	貸付期間	償還 期間(年)	担保	備考
			残	高					
15	札幌盈友福祉会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2006.10.30	20	"	保育所建設
			18,000,000			2026.10.30			
16	函館緑花会 (知的障害者更生施設)	北斗市	20,000,000		"	2006.12.15	20	"	自立寮移築新築
			9,000,000			2026.12.15			
17	釧路まりも学園 (保育所)	釧路市	20,000,000		"	2007.2.28	20	"	保育所新築
			9,000,000			2027.2.28			
18	札幌晃学会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2007.3.1	20	"	保育所新築
			18,000,000			2027.3.1			
19	福美会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2007.12.19	20	"	保育所建設
			20,000,000			2027.12.19			
20	札幌盈友福祉会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2008.10.30	20	"	保育所改築
			22,000,000			2028.10.30			
21	札幌みどり福祉会 (保育所)	札幌市	20,000,000		"	2009.3.27	20	"	保育所建設
			11,000,000			2029.3.27			
22	古平福祉会 (障害者支援施設)	後志管内 古平町	15,000,000		"	2011.12.26	10	"	設備資金
			6,000,000			2021.12.26			
23	芽生 (保育所)	札幌市	20,000,000		"	2012.3.27	10	"	保育所建設
			8,000,000			2022.3.27			
24	ろうふく会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2012.3.23	20	"	園舎用地取得
			28,000,000			2032.3.23			
25	つばめ福祉会 (保育所)	札幌市	17,000,000		"	2013.3.28	10	有	保育所新築
			8,500,000			2023.3.28			
26	札幌厚成福祉会 (保育所)	札幌市	3,000,000		"	2014.6.27	5	無	保育所トイレ設備 工事
			1,200,000			2019.6.27			
27	せらび (障害者支援施設)	苫小牧市	17,000,000		設備 資金	2016.9.30	16	有	施設増築工事
			15,937,500			2032.9.30			
28	東苗穂福祉会 (保育所)	札幌市	20,000,000		"	2016.9.30	10	"	保育所改築工事
			18,000,000			2026.9.30			
29	高田福祉事業団 (保育所)	札幌市	3,000,000		"	2018.2.28	10	無	園舎整備費
			3,000,000			2028.2.28			

※ 「業種」「備考」は貸付当時の施設呼称

※ 償還方法はすべて年賦

3. 助成事業他

7,301万円（前年度実績 15,611万円）

例年通り、奨学金助成、道新ボランティア奨励賞、小規模通所就労支援事業所助成、一般公募助成、歳末たすけあいなどに支出した。

内訳は以下の通り。

(1) 奨学金助成

4,125万円（前年度実績 4,120万円）

①通常奨学金

母子家庭や児童養護施設など各種福祉施設から高校、高等養護学校などに通う高校生に対する奨学金で、4団体を窓口総額2,632万円を上期と下期に分けて支給した。内訳は北海道母子寡婦福祉連合会（道母連）1,236万円、札幌市母子寡婦福祉連合会（札幌母連）312万円、北海道身体障害者福祉協会384万円、北海道児童養護施設協議会700万円。

助 成 先	人 数(人)		金 額(円)
	上期	下期	
[母子家庭児] 北海道母子寡婦福祉連合会	206	206	12,360,000
札幌市母子寡婦福祉連合会	52	52	3,120,000
[心身障害児] 北海道身体障害者福祉協会	64	64	3,840,000
[養護施設児] 北海道児童養護施設協議会	353	340	7,000,000
合 計 (4団体)	675	662	26,320,000

②道新みらい君・ウェルネット奨学金

元の制度は基金創立40周年記念事業として2005年度（平成17年度）創設。道内の私立高校生を対象に保護者らの急逝や失業などで学業継続が困難になった際、緊急支援してきた。

2015年度から、道内の国立工業高等専門学校4校の学生への緊急支援と通常支援（経済状況に応じて授業料や生活補助金を支給）に対象を拡大した。高専生は63人に計987万円を贈った。私立高校生は2人に31万円を支給した。

学 校 名	所在地	人数	金 額(円)
飛鳥未来高等学校	札幌市	1	216,721
札幌自由が丘学園三和高等学校	札幌市	1	92,962
函館工業高等専門学校	函館市	18	2,492,584
旭川工業高等専門学校	旭川市	17	2,498,213
釧路工業高等専門学校	釧路市	18	2,479,958
苫小牧工業高等専門学校	苫小牧市	10	2,402,064
合 計 (6校)		65	10,182,502

③社会的養護児童 進学・自立支援金

児童養護施設や里親の元で高校時代を過ごした生徒に大学や短大、専門学校などへの進学の道を開く制度で、発足6年目を迎えた。応募者は前年度の25人から11人へと大きく減少した。当初全員に支給を決めたが、1人が就職への変更で辞退したため10人に計475万円を贈った。

進 学 先	人数	金額(円)	小計(円)
大学 (4年制)	2	500,000	1,000,000
短期大学	1	500,000	500,000
専門学校 (3年制)	1	500,000	500,000
専門学校 (2年制)	4	500,000	2,000,000
専門学校 (2年制) *朝日新聞奨学金併給	1	250,000	250,000
専門学校 (1年制)	1	500,000	500,000
合 計	10		4,750,000

(2) 道新ボランティア奨励賞 278万円 (前年度実績 394万円)

当基金と北海道新聞社、北海道社会福祉協議会が主催し、道内で地道な福祉活動を続けているボランティア団体・グループを表彰している。1977年(昭和52年)に創設され、41回目にあたった。応募は39件あり、予備審査一本審査を経て、一般奨励賞(助成金25万円)を10団体に贈ることを決めた。

表彰式は8月5日に札幌コンベンションセンターで開催された「ボランティア愛ランド北海道2017inさっぽろ」の席上で行われ、受賞団体に表彰盾と奨励金を贈った。

第41回までに受賞したのは計395団体・グループ、助成金総額は約1億620万円となっている。

	団 体 名	所在地	種類	金額(円)
1	NPO法人「飛んでけ!車いす」の会	札幌市	一般奨励賞	250,000
2	ゆうとびあ友の会	函館市	〃	250,000
3	釧路鳥取てらこや	釧路市	〃	250,000
4	NPO法人ワニワニクラブの仲間達の会	室蘭市	〃	250,000
5	ボランティアひまわり会	富良野市	〃	250,000
6	恵庭手話の会	恵庭市	〃	250,000
7	かあちゃん食堂「たまりば」	檜山管内 江差町	〃	250,000
8	赤井川村配食ボランティアの会	後志管内 赤井川村	〃	250,000
9	南富良野町赤十字奉仕団	上川管内 南富良野町	〃	250,000
10	北海道釧路東高等学校	釧路管内 釧路町	〃	250,000
	合 計			2,500,000

(3) 小規模通所就労支援事業所器具備品整備等助成 493万円（前年度実績 531万円）

障害者らが働く小規模事業所を対象に生産設備や施設などの整備を補助するため1985年（昭和60年）に創設された。北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力で助成先を公募し、器具備品整備として33件（前年度比37件減）、申請総額934万円（同1,045万円減）の応募があった。予備審査を経て、当基金評議員会で17施設への器具備品助成を決定した。

	施設名	所在地	助成内訳	金額(円)
1	共生舎	札幌市	厨房内換気扇	388,000
2	R e ~らぶ	札幌市	足踏み式シーラー機	86,000
3	ホープス	札幌市	ワックス美装用コードレス送風機	34,000
4	クラブハウス コロポックル	札幌市	アイスクリームフリーザー、 曲面ガラスショーケース	473,000
5	札幌クローバー会	札幌市	集塵機	219,000
6	あっぷるミント	札幌市	折りたたみテーブル、 高さ調整作業台	288,000
7	自立支援センター翔栄	函館市	多用途草刈機、 肩掛け草払い機	460,000
8	朋友舎	帯広市	F F式温風ストーブ	139,000
9	ほっとスペースH u G	留萌市	手織機	400,000
10	サポートセンターユリーカ	千歳市	冷暖房設備および取付工事	227,000
11	N P O法人 ハートフルネットワークほほえみ	千歳市	エアコン	240,000
12	深川デイプレイス ふれあいの家	深川市	ワークテーブル、 充電式クリーナー	400,000
13	指定障害福祉サービス事業所 サムリブ高岡	石狩市	業務用発酵機、業務用パンニーダー、 電気乾燥機、オープン皿	443,000
14	とわ北斗	上川管内 鷹栖町	乗用草刈り機	500,000
15	そよかぜ	胆振管内 壮瞥町	コンプレッサ、補助タンク、糸の こ盤、卓上ボール盤、集塵機	285,000
16	C o K o R o 357	日高管内 新ひだか町	自動シーラー機	302,000
17	地域生活支援センターハート釧路 標茶町地域活動支援センター	釧路管内 標茶町	イス	47,000
			合 計	4,931,000

(4) 一般公募助成

1,322万円（前年度実績 1,703万円）

福祉分野の人材育成事業やNPO法人支援、福祉を通じた地域のまちおこし活動支援などの奨励策として北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力に取り組んでいる。各種福祉活動、ボランティア活動を行う団体、グループからの応募を受け付け、1件50万円を限度に助成している。全道から67件（前年度比2件増）、申請総額2,131万円（同35万円増）の応募があり、予備審査を経て、当基金評議員会で49件の助成団体・グループを決めた。

	団体名	所在地	内容	金額(円)
1	にじ色こども食堂	札幌市	ココロやわらかフォーラム「地域をつなぐこども食堂」	364,000
2	NPO 法人アイビー	札幌市	障がい児(者)支援交流事業	372,000
3	一般社団法人 Wellbe Design	札幌市	南富良野町災害ボランティアセンター活動記録集作成事業	436,000
4	NPO 法人自立支援センター歩歩路	札幌市	「育てづらさを感じる子どもへのかかわりについて」スキルアップ研修事業	235,000
5	小樽当事者研究会「たるとの会」	札幌市	当事者研究を通じた仲間づくり地域づくり	80,000
6	NPO 法人札幌 NFC	札幌市	ユニフォーム等購入	428,000
7	ふれあいサポート	札幌市	出前歌声サロン 出前カラオケ	84,000
8	一般社団法人地域ウェルネス・ネット	札幌市	旭川大学と連携した地域食生活改善ネットワーク人材育成事業	407,000
9	NPO 法人札幌市精神障害者家族連合会	札幌市	体育大会	120,000
10	NPO 法人遊び屋本舗	札幌市	遊び屋本舗ジュニアリーダー研修会	500,000
11	きょうされん北海道支部	札幌市	きょうされん第40回全国大会 in 北海道国際交流分科会	450,000
12	北海道ユニバーサルツーリズム推進協議会	札幌市	①NPO 法人化記念事業 ②ボランティアのスキルアップ研修事業	500,000
13	一般社団法人札幌 YWCA	札幌市	心ゆたかこカラフルライフ	500,000
14	NPO 法人あしの会	札幌市	事業所兼作業所の出入口ドアの改修工事	192,000
15	NPO 法人 福島の子どもたちを守る会・北海道	札幌市	親子で過ごす夏休み in 北海道：蘭島海水浴キャンプ	168,000
16	NPO 法人心のケア・ステーション	札幌市	箱庭療法研修会（親子体験を含む）	424,000
17	NPO 法人ピース	札幌市	パソコンとプリンターの購入	152,000
18	NPO 法人はこだて音の視覚化研究会	函館市	ICTによる3D手話学習アプリケーション開発事業	500,000
19	NPO 法人小呂野	函館市	福祉の増進にかかわる事業・教育・研修事業	500,000
20	一般社団法人函館 YWCA	函館市	北の大地で過ごす夏休み in はこだて2017	120,000

	団体名	所在地	内容	金額(円)
21	社会福祉法人函館恵愛会 松陰プラザ	函館市	カフェの運営に伴う業務用冷蔵庫の購入	423,000
22	盲ろう者つぼみの会	旭川市	「手のひらサイン」冊子の発行	276,000
23	要約筆記サークル虹	旭川市	書画カメラ(OHC)、プロジェクターを含む備品・消耗品購入事業	127,000
24	NPO 法人晴れるや	旭川市	「福祉のまちづくり活動」「高齢者・障害者等に係る支援活動」	500,000
25	旭川マジシャンクラブ	旭川市	ボランティアによるマジック講演	352,000
26	NPO 法人手と手の森	旭川市	社会問題の解決へとつなぐ、人と動物の共生を目指した啓蒙活動	500,000
27	NPO 法人日本医療福祉介護協会	釧路市	リハビリ機器購入ならびに広報チラシ作成	500,000
28	NPO 法人こばと	北見市	チャレンジドスポーツクラブ	272,000
29	NPO 法人にわとりファミリー	苫小牧市	にわとりファミリー農園	460,000
30	NPO 法人苫小牧じゃがいもクラブ	苫小牧市	ボールプールのボール補充	156,000
31	岩見沢家庭生活カウンセラークラブ	岩見沢市	相談事業、サークル活動のための研修会場費、講師料	78,000
32	手話サークル「エプロン」	岩見沢市	創立30周年記念事業	85,000
33	NPO 法人あ・りーさだ	夕張市	障がい者スポーツ指導者養成講座	500,000
34	NPO 法人ここ	稚内市	「おもちゃ」でつながる地域活動事業	290,000
35	えべつケアラーズ	江別市	ケアラー研修会	152,000
36	社会福祉法人長井学園 江別緑志苑	江別市	法人研修会	250,000
37	社会福祉法人名寄市社会福祉協議会	名寄市	常設型の共生型地域活動拠点・協議体事業	500,000
38	NPO 法人北陽保育園	千歳市	福祉のまちづくり活動のための備品等購入	410,000
39	さわやかかもの会	伊達市	視覚障がい者の支援事業	20,000
40	NPO 法人ウェルネスプラス	伊達市	ボルダリング・トランポリンクラス トランポリン for ノーマライゼーション	317,000
41	北広島市母子寡婦ニレの会	北広島市	親子旅行	60,000
42	NPO 法人ジェルメ・まるしえ	石狩市	しごと練習喫茶まるくる物品整備事業	106,000
43	NPO 法人サトニクラス	空知管内 月形町	乾燥ミニトマト製造の増産を目的とした乾燥機、冷蔵庫の購入	500,000
44	NPO 法人みんなの家ひだまり	日高管内 新冠町	絵本作家 のぶみ 絵本ライブ!!	344,000

	団体名	所在地	内 容	金額 (円)
45	NPO 法人きらりスマイル音更の会	十勝管内 音更町	プロジェクター、スクリーンの購入費	96,000
46	NPO 法人スマイルリング	十勝管内 幕別町	各種イベント活動経費	344,000
47	NPO 法人みなみなプレイス	釧路管内 標茶町	トランポリン	500,000
48	ボランティアグループわくわく	釧路管内 鶴居村	パソコンクラブ	98,000
49	NPO 法人陽向ぼっこ	釧路管内 白糠町	高齢者居場所が台風被害を受けソファ ー、テーブル及び活動運営事業資金	359,000
			合 計	15,107,000

(5) その他の助成

462万円（前年度実績 581万円）

北海道交通遺児の会育英奨学金（50万円）、北海道障がい者スポーツ協会（はまなす車いすマラソン2017、北海道身体障害者ゲートボール大会、計45万円）、北海道いのちの電話研修事業（20万円）など継続的に支援している10の事業に助成した。7年目を迎えた東日本大震災支援では、東日本大震災被災地の子どもたちを夏休みに北海道に招く事業の参加者の交通費や食事会、道新主催事業への招待、事務委託費に合わせて、212万円を支出した。東日本大震災の被災者への交通費助成を1人当たり8千円から1万円に増額したが、参加者数が減少したため、事業費も減った。

	団体名と助成内容	金額 (円)
1	ふきのとう文庫（布の本製作事業）	100,000
2	札幌市里親会（研修・交流活動）	100,000
3	北海道里親会連合会（運営費）	200,000
4	北海道精神障害者家族連合会（第22回全道精神障害回復者スポーツ大会）	200,000
5	北海道障がい者スポーツ協会（北海道身体障害者ゲートボール大会）	250,000
6	北海道障がい者スポーツ協会（はまなす車いすマラソン2017）	200,000
7	北海道交通遺児の会（奨学金）	500,000
8	知的障害者本人の会全道交流会（事業費）	250,000
9	第23回「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会北海道知事Cup	200,000
10	北海道いのちの電話（電話相談員継続研修・合宿研修）	200,000
11	第66回全道身体障害者福祉大会・石狩大会	300,000
	合 計	2,500,000

(6) 災害支援 1万円（前年度実績 7,657万円）

当基金が義援金を募る災害はなかった。

(7) 歳末たすけあい助成 550万円（前年度実績 550万円）

例年通り12月を歳末たすけあい募金期間として通常の寄付と並行して受け付けた。募金総額に基金からの拠出金を加えて北海道共同募金会に助成した。このうち半額の275万円は札幌交響楽団に指定寄付し、「道新福祉コンサート」を札幌市（2か所）、留萌市、紋別市の計4か所の社会福祉施設で開催した。また、札幌市の協力を得て、社会的養護児童や高齢者などの26施設の84人を7月と8月の札幌コンサート（札幌・キタラホール）に招待する事業も例年通り実施した。

(8) 情報管理システム開発 68万円（前年度実績 72万円）

ホームページを全面更新した。デザインを一新し、スマートフォン対応にした。

II. 理事、監事、評議員、委員会

1. 役員変更に関する事項

- (1) 2017年（平成29年）5月30日開催の定時評議員会において、新任の理事、評議員それぞれ1人、任期満了に伴う重任の理事4人と評議員1人について決議が行われ、6月5日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：〔理事〕長野 幹広 〔評議員〕嶋内 明
新任：〔理事〕京谷 栄一 〔評議員〕山本 真司
重任：〔理事〕広瀬 兼三、長瀬 清、谷本 辰美、中田 和子 〔評議員〕和田 秀樹

- (2) 2017年（平成29年）7月3日、評議員会において新任の理事1人、評議員2人についてみなし決議が行われ、7月10日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：〔理事〕南出 裕 〔評議員〕児玉 真史、塩野谷 泰宏
新任：〔理事〕本庄 明彦 〔評議員〕近藤 浩、松田 淳一

2. 会議に関する事項

(1) 理事会

第1回(通算196回) 理事会

2017年(平成29年)5月8日(月) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室
出席理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、吉澤 政昭、大友 芳恵、
谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
出席監事 安達 亮介、池田 聡一郎
議長 広瀬 兼三
議事録署名 広瀬 兼三、安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項
ア. 決議事項
1. 2016年度(平成28年度・第52期) 計算書類・事業報告の承認
2. 定時評議員会の招集の決定
3. 事業の変更認定についての承認
4. 道内私立高校生等奨学金運営要領の改正
イ. 報告事項
1. 理事長、常務理事の職務執行状況の報告

第2回(通算197回) 理事会 (みなし決議)

2017年(平成29年)6月16日(金)
参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、京谷 栄一、吉澤 政昭、
大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項 議題 1. 広瀬兼三を代表理事に選定し、理事長とする
2. 長瀬清氏を副理事長に選定する

第3回(通算第198回) 理事会 (みなし決議)

2017年(平成29年)6月27日(火)
参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、京谷 栄一、吉澤 政昭、
大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項 2017年度(平成29年度)第2回評議員会(みなし決議)の招集の決定
議題 1. 理事1人、評議員2人の交代
2. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考
報告事項 運用財産の入れ替えの件

<p>第4回(通算第199回) 理事会 (みなし決議) 2017年(平成29年)7月13日(木)</p> <p>参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、京谷 栄一、吉澤 政昭、 大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生</p> <p>参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎</p> <p>審議事項 2017年度(平成29年度)第4回評議員会の招集の決定 議題 1. 2017年度(平成29年度)一般公募助成の選考 2. 2017年度(平成29年度)小規模通所就労支援事業所器具備品 整備等助成の選考</p>
<p>第5回(通算第200回) 理事会 (みなし決議) 2017年(平成29年)7月20日(木)</p> <p>参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、京谷 栄一、吉澤 政昭、 大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生</p> <p>参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎</p> <p>審議事項 2017年度(平成29年度)第3回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の決定</p>
<p>第6回(通算第201回) 理事会 (みなし決議) 2017年(平成29年)8月23日(水)</p> <p>参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、京谷 栄一、吉澤 政昭、 大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生</p> <p>参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎</p> <p>審議事項 2017年度(平成29年度)第5回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の決定 2. 定款の変更</p>
<p>第7回(通算第202回) 理事会 (みなし決議) 2017年(平成29年)9月13日(水)</p> <p>参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、京谷 栄一、吉澤 政昭、 大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生</p> <p>参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎</p> <p>審議事項 議題 1. 賃金規則の変更の件</p>
<p>第8回(通算第203回) 理事会 (みなし決議) 2017年(平成29年)11月8日(水)</p> <p>参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、京谷 栄一、吉澤 政昭、 大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生</p> <p>参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎</p> <p>審議事項 2017年度(平成29年度)第6回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 社会福祉法人高田福祉事業団への融資の件</p>
<p>第9回(通算第204回) 理事会 (みなし決議) 2018年(平成30年)1月22日(月)</p> <p>参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、京谷 栄一、吉澤 政昭、 大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生</p> <p>参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎</p> <p>審議事項 2017年度(平成29年度)第7回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考</p>

第 10 回(通算第 205 回) 理事会 (みなし決議)

2018 年(平成 30 年)2 月 9 日(金)

参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、京谷 栄一、吉澤 政昭、
大友 芳恵、谷本 辰美、中田 和子、上村 英生

参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎

審議事項 2017 年度(平成 29 年度)第 8 回評議員会(みなし決議)の招集の決定
議題 1. 社会福祉法人幸友福社会への融資の件

第 11 回(通算第 206 回) 理事会

2018 年(平成 30 年)3 月 5 日(月) 午後 1 時 30 分 道新本社 7 階特別会議室

出席理事 広瀬 兼三、長瀬 清、本庄 明彦、吉澤 政昭、大友 芳恵、
谷本 辰美、中田 和子、上村 英生

欠席理事 京谷 栄一

出席監事 安達 亮介、池田 聡一郎

議長 広瀬 兼三

議事録署名 広瀬 兼三、安達 亮介、池田 聡一郎

審議事項 ア. 決議事項

1. 2018 年度(平成 30 年度・第 54 期)事業計画・収支予算各案の承認
2. 貸金規則の改正
3. 2017 年度(平成 29 年度)第 9 回評議員会の招集の決定

議題 1. 2018 年度(平成 30 年度・第 54 期)事業計画・収支予算各案の承認

イ. 報告事項

1. 理事長、常務理事の職務執行状況について
2. 理事会審議結果について
3. その他

(2) 評議員会

<p>第1回 評議員会 2017年(平成29年)5月30日(火) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室</p> <p>出席評議員 赤堀 恒義、天羽 啓、和田 秀樹、児玉 真史、 塩野谷 泰宏、大崎 政仁</p> <p>欠席評議員 泉 司、林 光彦</p> <p>議長 赤堀 恒義</p> <p>議事録署名 赤堀 恒義、児玉 真史、塩野谷 泰宏</p> <p>審議事項 ア. 決議事項 1. 2016年度(平成28年度・第52期)事業報告・収支決算の承認 2. 理事選任の件 3. 評議員選任の件 4. 道内私立高校生等奨学金運営要領の改正</p>
<p>第2回 評議員会 (みなし決議) 2017年(平成29年)7月3日(月)</p> <p>参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁</p> <p>審議事項 議題 1. 理事1人、評議員2人の交代 2. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考 報告事項 運用財産の入れ替えの件</p>
<p>第3回 評議員会 (みなし決議) 2017年(平成29年)7月26日(水)</p> <p>参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 近藤 浩、松田 淳一、林 光彦、大崎 政仁</p> <p>審議事項 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考</p>
<p>第4回 評議員会 2017年(平成29年)7月27日(木) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室</p> <p>出席評議員 赤堀 恒義、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 松田 淳一、林 光彦、大崎 政仁</p> <p>欠席評議員 泉 司、近藤 浩</p> <p>議長 赤堀 恒義</p> <p>議事録署名 赤堀 恒義、山本 真司、林 光彦</p> <p>審議事項 ア. 決議事項 1. 2017年度(平成29年度)一般公募助成審査の件 2. 2017年度(平成29年度)小規模通所就労支援事業所器具備品 整備等助成審査の件</p>
<p>第5回 評議員会 (みなし決議) 2017年(平成29年)9月11日(月)</p> <p>参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 近藤 浩、松田 淳一、林 光彦、大崎 政仁</p> <p>審議事項 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考 2. 定款の変更</p>

<p>第6回 評議員会 (みなし決議) 2017年(平成29年)11月14日(火) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 近藤 浩、松田 淳一、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1. 社会福祉法人高田福祉事業団への融資について</p>
<p>第7回 評議員会 (みなし決議) 2018年(平成30年)1月30日(火) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 近藤 浩、松田 淳一、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考</p>
<p>第8回 評議員会 (みなし決議) 2018年(平成30年)2月15日(木) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 近藤 浩、松田 淳一、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1. 社会福祉法人幸友福祉会への融資について</p>
<p>第9回 評議員会 2018年(平成30年)3月20日(火) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室 出席評議員 赤堀 恒義、泉 司、山本 真司、天羽 啓、和田 秀樹、 近藤 浩、松田 淳一、林 光彦、大崎 政仁 議長 赤堀 恒義 議事録署名 赤堀 恒義、泉 司、和田 秀樹 審議事項 ア. 決議事項 1. 2018年度(平成30年度・54期) 事業計画・収支予算各案の承認</p>

(3) 社会的養護児童 進学・自立支援金運営委員会

<p>第1回 運営委員会 2017年(平成29年)6月6日(火) 午前10時 道新本社2階H会議室 出席委員 松本 伊智朗、大場 信一、天田 孝、太田 正一、南出 裕 審議事項 1. 過年度分支援金支給状況確認 2. 2017年度(平成29年度)分支援金募集要項と日程の検討 3. その他</p>
<p>第2回 運営委員会 2017年(平成29年)10月10日(火) 午後1時 道新本社9階研修室 出席委員 松本 伊智朗、大場 信一、天田 孝、本庄 明彦 欠席委員 太田 正一 審議事項 1. 過年度受給生の生活支援計画書について意見交換 2. 退所生徒の支援を継続する工夫についての調査結果について意見交換 3. 2017年度(平成29年度)受給生の選考 4. その他</p>

3. 理事、監事、評議員名簿

2018年（平成30年）3月31日現在
（理事9名、監事2名、評議員9名）敬称略・順不同

理事長	広瀬 兼三	株式会社北海道新聞社 代表取締役社長
副理事長	長瀬 清	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 会長理事
常務理事	本庄 明彦	株式会社北海道新聞社 取締役総務局長
理事	京谷 栄一	北海道 保健福祉部福祉局長
同	吉澤 政昭	北海道市長会 事務局長
同	大友 芳恵	北海道医療大学 教授
同	谷本 辰美	北海道町村会 常務理事
同	中田 和子	北海道女性団体連絡協議会 会長
同	上村 英生	公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 事務局長
監事	安達 亮介	社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 事務局副局長
同	池田聡一郎	公認会計士
評議員	赤堀 恒義	株式会社北海道新聞社 総務局次長
同	泉 司	一般社団法人北海道身体障害者福祉協会 常務理事・事務局長
同	山本 真司	札幌市 保健福祉局障がい保健福祉部長
同	天羽 啓	社会福祉法人北海道共同募金会 常務理事・事務局長
同	和田 秀樹	公益財団法人北海道地域活動振興協会 常務理事・事務局長
同	近藤 浩	株式会社北海道新聞社 編集局次長・報道センター長
同	松田 淳一	株式会社北海道新聞社 事業局事業センター担当部長
同	林 光彦	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 常務理事
同	大崎 政仁	日本赤十字社北海道支部 事務局長

2017年度（平成29年度・第53期）

決算報告

2017年（平成29年）4月1日～2018年（平成30年）3月31日

収支決算報告

I. 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益 8,569万円 (前年度実績 1億6,852万円)

①基本財産運用収入 1,086万円 (前年度実績 1,086万円)

▽基本財産受取利息 930万円 (前年度実績 930万円)

基本財産として保有する国債3本、社債、北海道債、定期預金の運用益。債券はいずれも額面1億円の利益確定型。日銀の金融緩和策で債券金利が低下して入れ替え手控えを継続した。

▽基本財産受取配当金 155万円 (前年度実績 155万円)

北海道新聞社株 (15,400株) と北海道放送 (HBC) 株 (60株) の株式配当金。前年度と変わらず。

【会計区分】 全額、その他事業会計とする。

②事業収益 (貸付利息収入) 643万円 (前年度実績 713万円)

施設整備資金などで長期貸し付けをしている社会福祉法人からの利息収入で前期より70万円減。2017年度 (平成29年度) は完済が繰り上げ償還2件を含めた7件で、貸付残高は前年度より6,946万円減って2億8,903万円となった。

【会計区分】 全額、公益目的事業会計とする。

③受取寄付金 1億316万円 (前年度実績 1億8,477万円)

経済的に困窮する北海道内の工業高等専門学校を支援するため情報処理サービス業「ウェルネット」社 (東京) から6,000万円の追加寄付があった。

その他事業会計には、基本財産の運用収入全額を組み入れているが、ほかにも、歳末たすけあい募金と東日本大震災被災者支援、交通遺児奨学金への募金も、その他事業の中で使っている。このため、これら3種の寄付もその他事業会計に計上した。同会計の黒字688万円から、法人会計管理費のうち、その他事業会計に按分される管理費を除いた額の50%を公益目的事業会計に振り替える。

【会計区分】 寄付金総額1億316万円のうち、指定正味財産に4,529万円、一般正味財産の受取寄付金として公益目的事業会計に4,761万円、その他事業会計に615万円、法人会計に409万円を振り替える。

[過去5年間の寄付金推移]

年度	金額	予算	(円) (予算比)
2016 (平成28)	184,778,892	60,000,000	(+124,778,892)
2015 (平成27)	182,172,808	50,000,000	(+132,172,808)
2014 (平成26)	50,626,244	40,000,000	(+10,626,244)
2013 (平成25)	84,351,219	40,000,000	(+44,351,219)
2012 (平成24)	50,597,955	40,000,000	(+10,597,955)

④雑収益 1,054万円 (前年度実績 1,105万円)

貸付事業、道新みらい君奨学金などの特定事業の安定運営を目指して引き当てた国債、道債、円貨債など債券の運用益が中心で、受取利息は償還期を迎えた高金利の債券1億円の入れ替えで、前年度より減少した。

【会計区分】 全額、公益目的事業会計とする。

(2) 経常費用 8,736万円 (前年度実績 1億6,984万円)

①事業費 7,301万円 (前年度実績 1億5,611万円)

公益目的事業を行うための各種助成の内訳は通常奨学金助成2,632万円(前年度と同額)、みらい君ウェルネット奨学金事業費1,018万円(同139万円増)、一般公募助成1,322万円(同381万円減)、小規模通所就労支援施設助成金493万円(同38万円減)など。一般公募助成は、報告書のチェック段階で不適正な支出が見つかったことによる返金が多かった。前年度に募った熊本地震と道内の台風大雨の災害義援金がなくなった分、事業費が半減した。

【会計区分】「歳末助け合い助成金」と「その他の助成」「災害支援費」はその他事業会計に区分し、「情報管理システム開発」は事務局職員の従事割合(7:3)の比率で公益目的事業会計と法人会計に按分した。それ以外の助成事業は公益目的事業会計に配分している。

②事業運営費(宣伝啓発費) 138万円(前年度実績 146万円)

基金事業を広く道民に周知するため北海道新聞と道新スポーツに掲載した広告費が主。

【会計区分】全額を公益目的事業会計に繰り入れた。

③基金運営費 1,297万円(前年度実績 1,226万円)

基金事業を運営していくための人件費や福利厚生費、印刷製本費などから成る。

【会計区分】公益目的事業会計と法人会計に事務局職員の従事割合(7:3)の比率で按分している。

注 記

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. 貸付金償還金収入 | 7,246万円(前年度実績 5,600万円) |
| 2. 貸付金支出 | 300万円(前年度実績 3,700万円) |

II. 指定正味財産増減の部

用途の指定された寄付は、いったん全額を当期指定正味財産に入れ、使用分を「一般正味財産への振替額」に計上し、一般正味財産の受取寄付金の「受取寄付金振替額」にも記入した。2017年度の指定正味財産への寄付は、ウェルネット奨学金の6000万円と交通遺児奨学金の172万3888円、東日本大震災被災者支援の123万5070円の合計である6295万8958円。この3事業に使った1291万1856円に、奨学・福祉事業引当資産から大学進学支援事業費として使用した475万円を加えた1766万1856円が一般正味財産への振替額となった。

指定正味財産への寄付金から、一般正味財産への振替額を引いた4529万7102円が、当期指定正味財産増減額となる。これと一般正味財産の受取寄付金合計5786万3072円を足すと、寄付金の総額1億316万174円と一致する。

北海道の指導により、寄付者の意思をより尊重するために、ウェルネット奨学金のように用途を指定された寄付は、特定資産の引当資産として一般寄付とは別に管理している。

2016年度決算で東日本大震災被災者支援引当資産を新設し、用途を東日本大震災の被災者支援事業に定めた指定正味財産とした。2017年度決算でも、交通遺児への寄付を管理する「交通遺児奨学金引当資産」を新設し、用途を北海道交通遺児の会の奨学金への助成に限定した。